

白妙（シロタエ）（写真3左上）

名前の通り、純白色で大輪の品種で、明治期の荒川堤から広まりました。展葉は花よりやや遅れます。場所：車庫横

江戸（エド）（写真3右上）

江戸時代中期から名前の記録があり、現在栽培されているものは明治期の荒川堤から広まったものです。枝先にまとまってピンク色の花が付き、木全体を見るとボリューム感があります。場所：作業舎横

御車返（ミクルマガエシ）（写真3左下）

江戸時代初期から知られる品種で、花卉数は5～8枚です。この品種名は、二人が一重か八重かを争って車を引き返したことに由来し、「八重一重」とも呼ばれます。また、鎌倉桐ヶ谷にあったことから「桐ヶ谷」という別名もあります。場所：きのこの森横

紅普賢（ベニフゲン）（写真3右下）

「普賢象」より花卉の色が濃い品種で、2本の雌しべが葉化して長く突き出します。「普賢象」の名は、この雌しべを歯に、八重の花弁を鼻に見立て、普賢菩薩が乗る象に例えたものです。場所：第5駐車場、西ゲートへの園路沿い

サクラの開花状況

開花中…関山、楊貴妃、御衣黄、鬱金、白妙、江戸、御車返し、紅普賢、松月、思川、ヤマザクラ、天の川、八重紅彼岸、赤実大島、八重紅大島、八重紅枝垂

その他見頃情報

木本開花…ミツマタ、ジンチョウゲ、クロモジ、シロモジ、ツバキ各種、ユキヤナギ、ドウダンツツジ、モチツツジ、コバノミツバツツジ、キリシマツツジ（咲き始め）、オウバイ、トウモクレン、シナヒイラギ、シロライラック 他

草本開花…レンテンローズ（ハルサキクリスマスローズ）、スマレ 他



写真1左上 エヒメアザミ（管理事務所駐車場） H26.4.19



写真1右上 オキナグサ（管理事務所前） H26.4.19



写真1左下 キクメイ（榎塚城） H26.4.19



写真1右下 ハナカイドウ（園庭） H26.4.19



写真2左上 桃山（管理事務所前）H26.4.19



写真2右上 樹黄妃（車庫横）H26.4.19



写真1左下 郁衣黄（管理事務所横奥出口）H26.4.19



写真1右下 鬱金（作業倉横）H26.4.19



写真3左上 白姫（車庫横）H26.4.19



写真2右上 江戸（作業倉横）H26.4.19



写真1左下 御遠渡（港のCの森横）H26.4.19



写真1右下 紅管絃（第5駐車場）H26.4.19